

# 琉球大学学術リポジトリ

## 編集後記

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学大学教育センター 公開日: 2018-07-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 西本, 裕輝 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/41651">http://hdl.handle.net/20.500.12000/41651</a>

## 編集後記

いよいよ24年度から新カリキュラム「URGCC」が始まる。そこで本号では、進捗状況を報告するためURGCCを特集した。

現在までのところ、URGCCの7つの学習教育目標が決まり、それを実現させるための基本方針が決定している。さらにその実現を支援するためにURGCC推進支援室が立ち上がっている。そのあたりの動きの詳細について第一部でふれている。

またURGCCはカリキュラム改革をともなうため、共通教育のノルマ見直しも含めて議論していかなければならない可能性もある。そのため、ここではある意味でのシュミレーションも試みた。その結果、現在の科目提供数は一部の科目群を除き適正であるという結論を導いている。よって今回の改革と提供ノルマとの問題は、いったん切り離して議論した方がよいかもしれない。

さらに現在も継続中のプロフェッサー・オブ・ザ・イヤーであるが、教育力の向上もURGCC成功の鍵の一つと言える。その意味では、この取組を継続していくことにより、URGCCにもプラスの効果を与えられる。受賞者の先生方には引き続き指導的立場から、本学の教育力向上に寄与していただきたい。センター報においても、継続して受賞者の実践について報告していきたい。

いずれにしても今後URGCCを推進していく過程で、さまざまな改革が動き出すことになる。本センター報においては引き続き、そうした新たな取組について報告していきたい。

大学教育センター・准教授  
URGCC推進支援室・室長  
西本裕輝